

# 防犯灯の設置について

(議案第 62 号)

質 疑



黒田 秀一  
(清風会・誠真会)

**問** 防犯対策費のLED防犯灯の新規設置について、1基あたりの単価は。

また、現在加西市には防犯灯は有基あるのか。

古い防犯灯に対する補助はないのか。



LED 防犯灯

**答** 今回の補正予算ではLED防犯灯を75台設置し、1基あたりの単価は2万6,000円程度です。

現在市が負担している防犯灯は約3,200灯です。

従来の蛍光灯タイプの防犯灯については、順次市の負担で更新し、一通り更新ができれば、それ以後の更新等については地元負担でお願いしたいと考えています。

## クリーンセンターへの持ち込みごみ処理手数料値上げの影響は

(議案第 54 号)

**問** 加西市では近年ごみの排出量が下がっていると思うが、今回の料金改正をすれば、不法投棄がまた増えるおそれがあるのではないかと思うが、その対策は。

また、40円値上げの効果はど

うか。

**答** クリーンセンターのごみ排出量は、毎年少しずつ減少している状況です。平成20年の料金改定前に比べ、約23%減となっています。不法投棄の通報件数は毎年減少しています。平成21年度から監視カメラを導入し、不法投棄の監視、抑制に効果があらわれていると考えています。今後はパトロールや警察との連携等、法的な手段も視野に入れながら、不法投棄の減少に取り組みたいと考えています。

40円の値上げによる効果については、ごみターミナルへ出されると、分別やりサイクルが図られ、廃棄ごみ量が減少すると考えています。また、ターミナルの利用により、安く利用できるという効果もあり、広く市民に利点等をお知らせしたいと思います。

# アクアスカさい有料化の根拠は

(議案第 56 号)

質 疑



土本 昌幸  
(公明党)

**問** 説明では、アクアスカさいを有料にすれば「市内体育施設の環境整備が進み、市民の体力向上及び健康増進につながる」とのことだが、その根拠は。

無料でスタートした施設を途中から有料にする場合は相当の理由が必要ではないか。



アクアスカさい

**答** 芝生の消耗等が非常に激しく、かなり劣悪な環境になりつつあり、利用者からの芝生改修等の要望も出ています。利用者負担に使用料を原資の一部として環境整備に活用することで施設の改善や利用者のニーズにこたえることにつながると考えて設定しています。

## はっぴーバスの他の地域への展開は

(議案第 62 号)

**問** はっぴーバスの他の地域への展開について計画はあるのか。泉地区以外からも要望を聞くが、路線バスがない地域での対応が必要ではないか。

**答** 市内一円に公平に対応することは難しいと思いますが、要望は聞いていますので、地元で対応していただく組織をつくってい

ただき、市だけではなく市民や団体等が一体となって取り組んでいく必要があると考えています。



はっぴーバス